

火葬場待合室の授乳室
整備及び洋室化並びに
バリアフリーについて



滝田 一郎 議員

一般質問



菊池 久光 議員

第77回国民体育大会
(とちぎ国体)開催に
向けて

質問…火葬場待合室の現状として子育て世代や高齢者への配慮不足が指摘されます。具体的には、授乳室がなく、喫煙室が建設当時の事務室と思われる入り口にあります。また、全ての待合室が和室、和室の階段には手すりが未設置、連絡通路の手すり未整備といった課題もあります。和室を嫌いロビーの椅子を利用される方もいます。分煙化

を図り、喫煙所を授乳室にリニューアルするなどの整備ができないか伺います。
答弁…火葬場待合室は、乳幼児を連れた方も利用される施設であり、現在の喫煙室を改修し、授乳室として本年度中に整備する方向で調整を行います。

答弁…将来的には洋室化も検討いたしますが現段階で洋室に改修することは考えておりません。
質問…バリアフリーの観点から通路や階段の手すり設置が望まれますが見解を伺います。
答弁…当分の間、現行施設を利用しますので、利用者の高齢化等を考慮し、通路や階段部分の手すり等、安全対策を行う必要があると判断しました。

質問…大田原市で会場となる施設の整備予定について伺いたい。
答弁…本年1、2月に、中央競技団体の正式競技会場正規視察が行われ、会場の指摘・要望事項が出されました。県北体育館の要望については、本市から県スポーツ振興課に改修申入れを行っています。日本ソフトボール協会の指摘・要望事項として美原公園は①第2球場をメイン会

場とし仮設を含め二千席の観客席が必要②両側壁に安全に配慮したラバーフェンス設置③グラウンドの水はけ対策、大田原グリーンパークは駐車場増設、黒羽運動公園多目的広場は南側フェンス増設が要望され、全会場でピッチャーマウンド撤去の指摘があり、これらに対応する為、県国体準備室や県ソフトボール協会等と整備協議を進めると

もに、市独自の改修案も盛り込み市総合計画実施計画に計上、万全な体制で準備を進めます。
質問…美原公園第2球場はファールゾーンが狭く、安全性向上のためにもラバーフェンスが必要かと思うが考えを伺いたい。
答弁…中央競技団体の改善要望もあり、選手の安全第一を考えクッション性のあるラバーフェンス設置を行う予定です。